

パラグアイ共和国ラパス日本語学校への図書提供について

1 趣 旨

パラグアイ共和国の在パラグアイ広島県人会から要望のあった、ラパス日本語学校への日本語図書（古本）の提供について、県が窓口となって収集した図書を現地に送付する。

2 送付図書

国語・漢字辞典，児童図書（伝記，歴史・科学，図鑑）など

計 1,674 冊（計 122 名から提供） ※当初目標冊数：1,000 冊

3 送付方法等

(1) 方法

常石グループ（福山市）の協力により，同グループのパラグアイ向け輸送コンテナを利用する。

(2) 時期（予定）

平成 28 年 1 月下旬（神戸港を出港予定）

(3) 送付先

在パラグアイ広島県人会 ※同県人会を通じて，日本語学校に提供される。

4 その他

(1) 経緯

- 10 月 27 日（火）に広島県中南米友好訪問団（知事，県議会議長・議員他）がラパス日本語学校を訪問した際，在パラグアイ広島県人会から，同校図書館の蔵書が古くなっていることなどの理由により，広島からの図書提供について要望があった。
- 帰国後，県が窓口となり，HP，ツイッター・FB 等の活用や報道機関を通じた情報発信により，広く提供を募った（期間：11 月 17 日（火）～12 月 16 日（水））。
- 図書の送付については，常石グループの現地法人が訪問団の日本語学校訪問に同行しており，その際に輸送について協力の提案があった。

(2) 日本語学校の概要

- 設立：1998 年（日本語学校 3 校を統合し，ラパス日本人会立日本語学校に改称）
- 児童・生徒数：82 人（幼児部 20 人，小学部 38 人，中学部 24 人）



提供された図書の一部